



若き心

集まるどころ 7月 (NO4)

茅ヶ崎市立鶴が台中学校長 山口 茂

令和4年7月1日

2年生の野外活動

5月31日(火)・6月1日(水)と1泊2日で野外活動を実施いたしました。

学校集合時に降っていた雨もふれあいの村に着くころにはあがり、2日間、晴天プログラムを行うことができました。

到着後の最初の活動は、村内写真オリエンテーリングです。写真と地図をヒントに、村内のポイントを探します。大量に発生したヒルに悩まされながらも、坂を上ったり下ったりしながら、次々とポイントを発見していました。多くの班がすべてのポイントを見つけた中、1組の1班がトップ賞を獲得しました。

昼食、入村式の後には、野外炊事です。事前の分担に従って、材料を切ったり、火をおこしたりして、てきぱきと進めていました。ご飯が柔らかくなってしまったり、カレーがスープのようになってしまったりした班もありましたが、自分たちで作った分だけ、おいしく感じたのではないのでしょうか。片付けまで含めて、手早く出来たと思います。

日が暮れ始めたころ、いよいよ楽しみにしていたキャンプファイヤーが始まりました。火の神による点火の後には、レク係の司会、進行により、ゲームやクラススタンプが行われました。今回のクラススタンプは、どのクラスも知恵を絞り、工夫を凝らした劇でした。爆笑シーンの連続でしたが、その熱演には感動させられました。

2日目は、朝の集いを行い食堂で朝食をとり(おかわりできなくて残念でした)、退村式をすませて、バスでレインボープラザに移動しました。

最後のプログラムは藍染めです。見本から好みのデザインを選ぶだけでなく、オリジナルに挑戦する人もいました。イメージ通りに仕上がったのでしょうか。世界に1つしかない、思い出の品となりました。

今回の野外活動のスローガンは、「自創共認」でしたが、いろいろな場面で主体的に活動する姿を目にしました。また、生活を共にする中で、仲間の意外な一面を発見することもあるのではないのでしょうか。2日間の経験を通して、それぞれがより逞しく成長したように思います。

3年生の修学旅行

6月10日(水)より2泊3日で京都奈良方面へ修学旅行に行ってきました。6月に入り新型コロナウイルス感染症の感染拡大も落ちつき、茅ヶ崎市のレベルも「レベル1」に引き下げられたことから、3年ぶりに修学旅行を実施することができました。

修学旅行に向けて、2年生のときから「目標」を決めたり「スローガン」をつくったりするなど準備を進めてきました。あわせて、京都や奈良について事前学習も行ってきました。

1日目はクラスごとにバスに乗り奈良方面に行きました。奈良公園にある東大寺では大仏を見学しました。その後訪れた薬師寺ではお坊さんのお話を聞いた後、新旧2つの塔を見比べたり、金堂を見学したりしました。

1日目の夜には、体験学習の一環として、ホテルの大広間で舞妓さんの踊りを鑑賞しました。舞妓さんの年齢が16歳だと聞いて生徒たちはとても驚いていました。

2日目は、生徒たちが楽しみにしていた「班別タクシードラマ」です。自分たちで決めたルートで寺社を見学し、京都の歴史や文化について学習しました。夕方、見学を終えた生徒たちは、お土産を持ち満面の笑みでホテルに戻ってきました。

2日目の夜は「お楽しみ会」です。生徒や先生方がクイズをしたりいろいろな出し物を披露したりして楽しいひと時を過ごしました。

3日目は、バスで平等院や三十三間堂を見学しました。最後の目的地である清水寺では、班別に清水寺を拝観したり、地主神社で縁結びのおみくじを引いたり、お土産を買ったりしました。

修学旅行中の3日間、生徒たちが生き生きと活動している姿を見ることができて大変うれしく思いました。修学旅行のまとめとして、3日間の学習を振り返り新聞を作りました。各クラスの廊下に掲示してありますので、機会がありましたらぜひご覧ください。

1年生自然観察会

6月28日(火)には1年生の自然観察会が行われました。7時45分に学校に集合し、バスに乗って真鶴半島に向かいました。予定よりも少し遅れて9時40分頃に真鶴町立遠藤貝類博物館に到着し、講師の先生方と合流しました。いつの間にか梅雨も明け、夏の日差しが照り付ける真鶴海岸で、午前中は海辺の生き物を採取し観察して記録を取り最後は海に返しました。

生物観察を終えた後、博物館まで戻りテラスで昼食を食べました。

午後は博物館を見学して多くの種類の貝について学習しました。鶴が台中学校の生徒は大変立派なので、お世話になった場所は自分たちできれいにしていました。お昼ご飯を食べさせていただいたテラスをきちんと片付け、博物館の方からお褒めの言葉をいただきました。

午後2時過ぎに予定通り真鶴を出発しましたが、道路が混んでいたのが予定より少し遅れて茅ヶ崎に帰ってきました。

茅ヶ崎の海岸とはちょっと違った真鶴海岸で仲間と協力し自然と触れ合い大変良い学習ができました。

前期中間試験

6月20日(月)・21日(火)の2日間、今年度初めての試験、前期中間テストが行われました。1年生にとっては、初めてのテストでしたので、とても緊張したのではないのでしょうか。2日間とも、教室の様子を見せていただきましたが、どのクラスも公正に試験が行われていました。

テストに向けて勉強することも大切ですが、実は、テストが終わってからのほうが重要なのです。これまでの学習で“どの部分がしっかり理解できていなかったのか”今回のテストではっきりしたと思います。だからこそ、テストが終わってからの学習が大切なのです。十分に理解できていなかったところを復習し、反復練習が足りなかったところを補うことが、効果的な学習方法です。

また、中学校の成績はテストの点数だけで決まるわけではありません。授業中の課題に取り組む姿勢や仲間と話し合っより良い解決策を見つける力があるかなど、いろいろな方法で資料を集め生徒一人ひとりの力をはかるようにしています。ですから、授業中クラスメートと情報の共有をしたり、提出物の内容を充実させたりすることは、テストで良い点数を取ることと同じくらい大切になってきます。

新型コロナウイルスの地域感染レベルが「レベル1」に引き下げられました

6月に入り茅ヶ崎市の感染レベルが「レベル2」から「レベル1」に引き下げられました。また、体育の授業や運動部の活動時、登下校のときなど「熱中症の予防のためにマスクをはずしましょう」というお知らせも出されました。

今年はいつになく梅雨明けが早く、6月下旬から連日30℃を超える暑い日が続いています。まだまだ、新型コロナウイルスの感染症も心配ですが、それよりも熱中症に気をつけなければなりません。状況を判断してマスクをはずしたり、水分補給をこまめに行ったりしながら熱中症にならないよう一人ひとりが気をつけるようにしましょう。

夏の総合体育大会が始まります

7月2日(土)から夏の総合体育大会が始まります。3年生にとっては3年間頑張ってきた部活動の最後の大会です。茅ヶ崎地区大会においては、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いくつかの制約がございます。生徒や保護者、教職員の安全を確保するためにも、ご理解いただきご協力をお願いします。

- ・観戦される場合は、必ず事前に検温を済ませ、咳などの体調不良などの場合は観戦をご遠慮ください。
- ・基本的には、保護者のみ各家庭2名(学年は問いません)まで観戦できます。
- ・学校の体育館が会場の場合など、会場の関係で観戦できない場合もありますので、観戦できるかどうか事前に顧問にご確認ください。